

2025 年 4 月 1 日

消化器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「肝発がん微小環境のシグナル動態に着目した肝がん 診断・予測マーカーの開発」への協力のお願い

消化器内科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2013 年 9 月 1 日～2024 年 3 月 31 日の間に、当科において、慢性肝疾患と診断され経過観察を受けられた方、および肝細胞がんと診断され治療（化学療法・免疫療法・肝切除術・ラジオ波焼灼療法）を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2030 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

研究目的：肝がんの病態形成並びに難治性・治療抵抗性の仕組みの解明を目的とします。

利用方法：当科において肝疾患で受診した方について、既存パラフィン包埋肝組織・血清検体を用いて発がん治療と治療応答性に関連する予測マーカーを探索します。

研究に用いる試料・情報の種類：

研究試料：当科において化学療法治療・肝がん切除手術を受けた肝細胞がん患者の肝組織および血清を用います。肝臓組織は治療のための肝切除を行い、パラフィン包埋した試料を用います。血清は通常の定期検査で採血した血液から分離した血清のうち残った血清を用います。本研究のために、通常検査以上の試料を採取することはありません。

試料情報：診断名、病歴、治療の内容、治療効果、副作用等の発生状況、検査データ、生存期間を診療録から収集します。

外部への試料・情報の提供：

仮名化した肝組織および血清検体と臨床データを共同研究先の理化学研究所生命医科学研究センター細胞機能変換技術研究チームに提供し、測定・解析します。

研究組織：

研究代表者：理化学研究所生命医科学研究センター 上級研究員 秦咸陽

分担研究者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 准教授 野崎昭人

分担研究者：岐阜大学医学部附属病院 講師 白上洋平

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりませ

ん。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせてください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の連絡先まで申し出てください。なお、本研究は、代表機関である理化学研究所横浜倫理審査委員会において一括審査、承認され、岐阜大学大学院医学系研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 消化器内科
電話番号：058-230-6308
氏名：白上洋平

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 第1内科
氏名：白上洋平

研究代表者

理化学研究所生命医科学研究センター 細胞機能変換技術研究チーム
氏名：秦 咸陽

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸1番1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp